



高槻ロータリークラブ
2023~2024
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <http://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 高槻阪急 6階 多目的ホール TEL 072-684-5379
 創立 1954年6月15日
 会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.3 2023年7月19日 発行

7月は母子の健康月間

第3326回 本日(7/19)の例会

- ◎ ソング・・・それでこそロータリー
- ◎ 卓話 守田 幸司君
「天然甘味料ステビアについて(仮)」

第3327回 次週(7/26)の例会

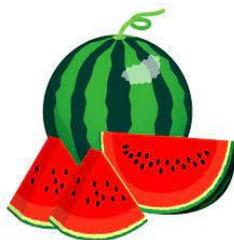
- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 委員会例会

先週(7/12)の例会から

◎ゲスト・ビジター 計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
46名	40名	90.91%
前々回例会補正後出席率		85.11%
但し、Mup 5名		欠席者 7名
出席規定適用免除有資格者		1名



6月度皆出席表彰

松尾 浩 君	通算	10年
井前 憲司君	連続	9年
羽根田茂子君	通算	8年
浦中 郁文君	連続	4年
守田 幸司君	連続	1年

◎米山功労者表彰

小西 知之君 第1回米山功労者

◎会長の時間

今日は、ロータリーは何故、「例会出席を奨励しているのか」について考えてみたいと思います
 当クラブの定款には、「各会員は、本クラブの例会に出席し、奉仕プロジェクト、行事、及びその他の活動に参加すべきである」との記載があります
 また、半期毎に、メイクアップを含む出席率が、少なくとも50%以上、そして、充当された時間の60%は、会場に留まらなくてはなりません
 さてこれを、例会への出席義務と捉えるべきなのでしょうか？

少し視点を変えて、考えてみたいと思います
 一つには、例会は、衆知を集める場所である事、そして、学習体験の場所であるという視点です
 皆さんもご承知の通り、ロータリーには職業分類制度があり、在籍する会員の職業は多岐に渡っています
 例会では、ロータリーの理念を共有した異なる業種の会員と様々な意見交換や情報交換が可能です

世界に希望を生み出そう

ゴードンR. マッキナリー RI会長

また、全ての会員は対等で、そこには仕事上の取引関係や役職としての上下関係は一切存在していません
この様に、お互いが平等な立場で自己研鑽し合い、自らを高めに行く
但し、実際に自分を変えるには、どうしても他人の力が必要となります
例会では、豊富な知識や経験を有したロータリアンとの交流に際し、その時々が発生する様々な出来事を考慮した文脈に合わせる事で、自分の人格を磨き、成長・発展に繋がる
これは、本当に素晴らしい事だと思います
そして私達は、少なくとも毎週1回、その機会を得ています
そう考えていくと、例会への出席は義務ではなくて、むしろ「会員の特権である」と考えるのが自然なのだと思います

二つ目の視点は、時間軸についてです
人は誰しも、1日24時間と言う、限られた時間の中で活動しています
そんな中、如何に効率よく時間を使い、より多くの仕事をこなすのか
とても重要なポイントで、尚且つ万人に共通する課題でもあります
とはいえ、私達・ロータリアンは、毎週開催される例会に出席する為、時間調整をしなければなりません
特に仕事がタイトな状況では、かなり制約を受ける事も多々あります
そんな場合、仕事以外で時間を費やすのは、「やはり・業務に支障をきたすのでは」と、どうしても思いがちです
ただ、こうした時間にも、意外とプラスの効果がある様です
一般論として、まだまだ十分には浸透していませんが、脳機能を十分働かせる為には「リラックスした時間を持つ事が有効である」と言う事実が明らかになっています
一番わかりやすい例では、飛行機の操縦です
従来は、高度が上昇し速度が上がり、そして飛行時間が長くなればなる程、操縦士の疲労は、深刻で危険なレベルに達していました
そこで導入されたのが「オート・パイロット機能」です
操縦士は、この機能のおかげで、安定飛行時にはリラックスした状態で休息を取る事が出来、最も危険度の高い操作（離着陸時等）に、集中する事が可能となりました
私達も同じです。集中力のオン・オフを切り替える事により、①次に行う行動や課題に対して、全力で集中出来る、②創造性を発揮して新たな発想を生み出す、③情報の整理（選択）や関連する記憶を呼び覚ます、と言った効果が見込めます
例会で、楽しくリラックスした時間を過ごす事（集中力のオン・オフの切替）により、優先順位の高い仕事に集中出来たり、斬新なアイデアが生まれ、延いては仕事での諸問題の解決に繋がる筈です
そんな効果を是非とも活用したいものです

◎幹事報告

- ・本日はございません。

◎委員会報告

○ゴルフ同好会

入谷 治夫

- ・大阪東RCより「第42回大輪ゴルフ会開催のご案内」が届いておりますが、2023年10月18日(水)開催で当クラブの例会日と重なっておりますので、参加者は募らず、ご案内が届いているというご報告のみとさせていただきます。
- ・7/8(土)に高槻3RCゴルフコンペが開催され、当クラブからは私と橋本会員、松下会員の3名が参加致しました。個人戦では橋本会員が優勝、団体戦でも当クラブが優勝致しました。次回は多数の皆様にご参加頂ければと思います。

○70周年実行委員会

委員長 石田 佳弘

- ・いよいよ70周年が近づいて参りました。皆様には昨年度の地区大会のような忙しい日々が始まるかも知れませんが、70周年の記念式典や記念事業を立派に終えるようご協力を宜しくお願い致します。また皆様よりご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。さて70周年記念式典を開催するにあたり配布資料の通り留意していきたいと考えております。歴史と伝統のある高槻RCの名声をさらに高めていきたいと思っておりますので、皆様ご協力頂きますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

○社会奉仕委員会

飯田 哲久

- ・大阪府健康医療生活衛生室 薬務課 麻薬毒劇物グループより「薬物乱用防止『ダメ。ゼッタイ。』国連支援募金」のお願いが届いております。この募金活動は、公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センターが実施しており、地球規模での薬物乱用防止に関する理解と認識を高めるとともに、善意の浄財を募り、開発途上国で薬物乱用防止活動に従事している民間団体の活動資金として国連を通じて支援致します。募金箱を回しますので、ご協力をお願い致します。

◎委員会活動計画発表

○SAA

浦中 郁文

- ・例会進行を円滑に進める為に、例会プログラムを担当される、クラブ運営常任委員会と連携を図り、時間管理をしっかりと行い、それと共に活気ある楽しい例会の進行に努めます。

○クラブ運営委員会

内本 繁

●基本方針

- ・当クラブが地域に根差した活動を行うために地域の特性にあった活動を通じて「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを目指すと同時に、ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、さらに多くの会員が惹きつけられ参加できるような新しいプログラムや行事・学びの機会を創出できるように企画するとともに、会員の積極的なかわりを促すための親睦活動やプログラム、会報・広報を構成していきます。

●親睦活動

【毎月行事】

- ・誕生記念、結婚記念、入会記念の披露とお祝いを実施する。

【年間行事】

- ・できるだけ多くの会員が参加できるような行事を企画し、会員相互の親睦と併せて、家族も楽しめる行事を行う。特に、入会3年未満の会員には全ての行事に参加いただくように努める。

- ・夏秋の親睦行事 ・ ・ BBQ もしくは紅葉狩り等
- ・冬の親睦行事 ・ ・ ・ 忘年家族例会
- ・春の親睦行事 ・ ・ ・ 観桜会
- ・その他の行事 ・ ・ ・ 新入会員歓迎会（随時）

●プログラム

【委員会例会】

- ・委員会テーマの共有と活動促進のため、年4回ぐらいの委員会例会を行う。

【70周年記念事業準備】

- ・原則として第3週目の例会に70周年記念事業準備の進捗の報告と協議の場にする。

【卓話】

- ・地域での活動を行うにあたり地域の現状・実情を把握するため、市長、警察署長、消防署長などの公共関係者の外部卓話を行う。
- ・卓越した企業人による外部卓話の依頼（地区の卓話銀行の活用も検討する）
- ・各委員会の活動報告（地区での委員会活動、国際大会、海外クラブ訪問、IAC、いのちキラキラ食裁活動等、特に青少年活動を支援する観点からIACの活動を適宜報告する機会を設ける）
- ・会員の積極的な参加を促すために、できるだけ多くの会員が卓話を行うように構成する。

●会報・広報

- ・ガバナー月信を全会員に配信し、地区の活動状況がわかるようにする。
- ・週報は引き続きメール配信（希望者にはペーパーで配布）
- ・クラブの活動を広報するため、委員会活動やイベント、例会風景などをHPにアップするとともに、ロータリーの友への寄稿も随時行っていく。

○クラブ組織委員会

白石 純一

- ・クラブの持続可能な変化を生むためにDEI「多様性・公平さ・インクルージョン」をベースに既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築く。
- ・今年度の増強計画は、現在の会員数から純増5名を目標とする。
- ・候補者のデータベース作成（候補者のリストアップ）。
- ・会員一人ひとりが増強に取り組む雰囲気醸成する。
- ・幅広い職種への拡大、また、多様な人々への参加を促しその貢献を尊重する。
- ・会員増強会議（年3回目目標）。理事及び各委員会1名以上の出席を要請して会員全員の増強に対する意識を高める。
- ・退会者防止のため在籍メンバーに対するフォローに努める。退会意向の早期把握と慰留、退会理由の分析とフィードバック。
- ・外部卓話を活用した二人三脚例会を開催。
- ・入会希望者への迅速な対応。
- ・会員手帳を更新する（2年に1回）。
- ・入会向け資料（事務局にある在庫を使用）。

○クラブ研修委員会

羽根田 茂子

●R情報・雑誌

- ・ロータリーに関心と理解を深めるために「ロータリーの友」の推奨記事を毎月第3例会時に紹介する。
- ・高槻ロータリークラブの活動を「ロータリーの友」に投稿し、会員相互の理解を深める。

●研修

1. 情報集会を年3~4回開催し、知識や経験豊かなロータリアンと柔軟な発想と行動力に富む若い会員との交流の機会をもち、高槻ロータリークラブの歴史と伝統につきお互いの理解を深める。

2. ロータリークラブに関する新たな情報を提供し、今後変化していく状況を理解し、高槻ロータリークラブのあるべき将来を協議する機会をもつ。
3. メンバーの交流を密にして活気あるクラブ作りの援助に努める。
4. 新入会員のオリエンテーションを行い、ロータリーの目的、義務、心構えなど重要な事項を説明する。
5. 新入会員の歓迎会を兼ねた情報集会をクラブ運営と共催して行う。

●規定

- ・国際ロータリーの規定、規約の改定が行われた時はこれを適用し会員に周知する。

○職業奉仕委員会

光本 智輝

1. 創業記念月のお祝い、優良従業員表彰
会員の活躍と地域社会への貢献をお祝いする。
2. 職場見学又は外部卓話
クラブ外部との関わりを持つ事によって新たな知見や多様性を学ぶ機会をつくる。
3. 職業奉仕の考え方についての卓話（高槻RC会員向け）
ロータリー活動の基礎となる職業奉仕の考え方についてクラブ全体で再度勉強し意欲を向上させ、活動への会員参加促進を目指す。

○社会奉仕委員会

飯田 哲久

1. 献血活動への協力（10月22日（日）10:00~15:30）
インターアクトクラブと共同で献血に協力したり、献血への協力を呼び掛けることで、献血活動を促進する。
医療技術が進歩した現在においても血液を人工的に作り出すことは難しく、その不足は輸血を待つ方々に大きく影響します。
安定した輸血用血液確保のため、出来る限り全員参加、ご協力をお願いします。
2. 高槻シティハーフマラソン支援活動
ポイントスタッフとしてコース上の警備及び負傷者の救護、又清掃活動を支援する。インターアクトにも協力を呼び掛ける。
3. いのちキラキラ食裁活動（本年度で16年目の高槻市との共同事業）
高槻市立幼稚園において園児と保護者が一緒に野菜作りを体験する。土づくりから種植え、毎日の水やり、日々観察を通してお互いに野菜の成長を楽しみ、写生し、記録し、収穫し、その「いのち」を園や家庭で味わう等の「いのちキラキラ食裁活動」
今後の継続事業としてのあり方の検証（高槻市立幼稚園の減少等）
4. 子ども食堂のあり方の検証
大阪の地にロータリーが誕生して101年目、高槻ロータリークラブ70周年を迎えるにあたり、未来に向けた新たな事業として、第一歩を踏み出す。
5. 世界ポリオデー（10月24日）にちなんだイベントを企画

○国際奉仕委員会

長井 正樹

●国際交流

- ・適応力を高める。
変わりゆく世界で、ロータリアンが地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていく。
- ・友好クラブ、ブキビンタンRCとの交流の維持。
105,500円
- ・姉妹クラブ、トゥーンバ東RCとの交流を図る。
- ・国際大会（シンガポール）への参加要請。
100,000円

・ウクライナ避難民の雇用促進のため、外国人雇用センターの登録を会員メンバーに呼びかける

●R 財団

より大きなインパクトをもたらす。

・持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化するため、1人あたり年次基金へ\$150以上、恒久基金へ\$30以上、ポリオプラス基金へ\$50以上の寄付を呼びかけ、達成を目指す。

●米山奨学

・米山記念奨学会の活動をPRして、1人あたり30,000以上の寄付を呼びかける。

○青少年奉仕委員会

江澤 由

1. 学校・地区と連携を図り、高槻中学校・高等学校インターアクトクラブを支援サポートする。

特に地区が主催する行事に当委員会メンバーが参加すると共に、インターアクトクラブの例会や活動にロータリーメンバーの参加を促し、交流や親睦を深め協働して奉仕活動を実施する。また、必要に応じて適宜アドバイスをを行うなどして、活動がスムーズに運営されるように努める。

(1)地区インターアクトクラブの主な年間行事予定

- 2023. 7 中旬 国内研修オリエンテーション
- 2023. 7. 6 第1回 IAC 委員会
- 2023. 8. 1~3 国内研修
- 2023. 8. 29 第1回地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
- 2023. 8. 26 クラブ青少年奉仕委員会合同委員会会議
- 2023. 10. 11 第2回 IAC 委員会
- 2023. 10. 29 地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
- 2023. 10. 29 年次大会
- 2023. 12. 8~9 地区大会
- 2024. 3 初 第3回地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
- 2024. 3 活動報告書「スクラム」発行
- 2024. 5 IAC 委員会
- 2024. 5~6 第4回地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
- 2024. 5~6 新入生歓迎会

(2)高槻中学・高等学校インターアクトクラブの例会毎週木曜日 15:30-16:30 に年数回出席する。

(3)当クラブの社会奉仕事業の活動内容に応じて、インターアクトクラブが参加して活動できるように配慮する。

2. 高槻中学・高等学校インターアクトクラブが行う事業において、協力出来ることなどがあれば適宜参加協力する。

3. 従来通り関西大学・大阪医科薬科大学医工薬連環科学教育研究機構の小・中学校の「自由研究コンテスト」への支援をする。

◎ニコニコ箱報告

- ・高槻 3RC ゴルフコンペに思いがけず団体・個人とも優勝しました！ **橋本君**
- ・各常任委員会・委員長の皆様、一年間宜しくお願い致します。本日も例会で会員みなさまとかけがえのない時間を過ごせた事に感謝です!! **河合君**
- ・先日の 3RC ゴルフコンペでクラブ対抗戦での優勝と橋本さんの個人優勝を祝して。 **松下君**
- ・会員増強及び退会防止へのご協力よろしくお願ひします。 **白石君**

本日の合計	¥	25,000-
7/1 よりの累計	¥	235,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

河合 一人君	¥	5,000-	松下 浩章君	¥	5,000-
--------	---	--------	--------	---	--------

本日の合計	¥	10,000-
7/1 よりの累計	¥	65,000-
一人当たり平均		\$ 9.75

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	0-
一人当たり平均		\$ 0

◎米山奨学会への寄付

白石 純一君	¥	5,000-
--------	---	--------

本日の合計	¥	5,000-
7/1 よりの累計	¥	145,000-
会員より	¥	30,000-
クラブより	¥	115,000-
一人当たり平均	¥	3,152-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	5,000-



◎7/12 卓上花

ヒメヒマワリ…… 憧れ
 ハイブリッドスターチス
 …… お茶目
 スターチス…… 変わらぬ心